

参 考 資 料
(第 8 回 合 併 協 議 會 協 議 事 項)

参考資料 1	協議案第 3 1 号	資料 1 -----	P 1
		資料 2 -----	P 5
参考資料 2	協議案第 3 2 号	資料 1 -----	P 6
		資料 2 -----	P 12
参考資料 3	協議案第 3 3 号	資料 1 -----	P 13
参考資料 4	協議案第 3 4 号	資料 1 -----	P 14
参考資料 5	協議案第 3 5 号	資料 1 -----	P 18
		資料 2 -----	P 25

主な公共的団体

項目	各市町の現況（平成16年4月1日）			調整方針
	大館市	比内町	田代町	
（企画・総務・税務部会関連）	大館市統計協議会 大館市火災予防組合連合会 大館市納税貯蓄組合連合会	比内町統計調査員協議会 比内町納税貯蓄組合連合会 ひない塾	田代町統計調査員協議会 田代町自主防災組合 田代町納税貯蓄組合連合会 田代町町内会協議会	1. 共通の目的をもった団体については、できる限り合併時に統合できるよう調整に努める。
（住民部会関連）	大館市防犯協会 大館地区防犯連絡協議会 大館地区交通安全協会 大館市交通安全対策協議会 大館市交通安全母の会 大館市結核予防婦人会 大館市上川沿地区食生活改善推進協議会	比内町防犯協会 比内地区交通安全協会 比内町交通安全対策協議会 比内町交通安全母の会 比内町美しい郷土づくり運動の会 比内町結核予防婦人会	田代町防犯協会 大館地区交通安全協会田代支部 大館地区交通安全協会山田支部 田代町交通安全対策会議 田代町交通安全母の会 田代町結核予防婦人会 田代町食生活改善推進協議会	2. 統合に時間を要する団体については、将来の統合に向け検討が進められるよう調整に努める。 3. 独自の目的をもった団体については、原則として現行のとおりとする。
（福祉部会関連）	大館市社会福祉協議会 大館市民生委員児童委員協議会 大館地区少年保護育成委員会 大館市老人クラブ連合会 大館市身体障害者協会連合会 大館市手をつなぐ育成会 大館市母子寡婦福祉連合会 大館市遺族会	比内町社会福祉協議会 比内町民生児童委員協議会 比内町少年保護育成委員会 比内町老人クラブ連合会 比内町身体障害者協会 比内町手をつなぐ育成会 比内町母子福祉会 比内町遺族連合会	田代町社会福祉協議会 田代町民生児童委員協議会 大館地区少年保護育成委員会 田代町老人クラブ連合会 田代町身体障害者協会 田代町手をつなぐ育成会 田代町母子寡婦福祉会 田代町遺族会	

項目	各市町の現況（平成16年4月1日）			調整方針
	大館市	比内町	田代町	
(産業部会関連)	大館商工会議所 花矢商工会 大館市シルバー人材センター 大館市勤労者共済会 大館北秋雇用開発協会 大館北鹿職業訓練協会 大館異業種交流会 大館市商業連合会 大館市観光協会 大館市物産協会 大館桶樽協同組合 大館曲ワッパ協同組合 本場大館きりたんぼ協会 首都圏大館ふるさと会 大館比内森林組合 大館市森林整備公社 大館市認定農業者の会 大館市たばこ耕作協議会 大館市農家生活研究グループ 大館市農業総合指導センター 大館猟友会 大館市漁業協同組合 大館市土地改良区連絡協議会	比内町商工会 比内町シルバー人材センター ふるさと比内会 比内町工業振興会 扇田建具協同組合 大館比内森林組合 比内町認定農業者連絡会 比内町葉たばこ推進協議会 比内町生活改善実行グループ 比内町農業総合指導センター 比内町稲作集団連絡協議会 比内町猟友会 比内町漁業協同組合	田代町商工会 田代町シルバー人材センター 田代会（東京・秋田・大館） 田代森林組合 田代町認定農業者会 田代町たばこ耕作者連絡協議会 田代町農家生活研究グループ連絡会 田代町農業総合指導センター 田代町農作業受託組合 田代猟友会 田代町漁業協同組合	

項目	各市町の現況（平成16年4月1日）			調整方針
	大館市	比内町	田代町	
（産業部会関連）	大館市米代川水系土地改良区統合整備研究会 大館市土地改良区 大館市下川沿土地改良区 大館市上川沿土地改良区 大館市十二所土地改良区 大館市釈迦内土地改良区 大館市二井田真中土地改良区 大館市真中土地改良区 大館市麓西土地改良区 大館市花矢土地改良区	比内町土地改良区	田代町土地改良区	
（建設部会関連）	御成町南地区まちづくり推進協議会			
（教育部会関連）	大館市芸術文化連盟 大館市体育協会 大館市体育指導委員会 大館市スポーツ少年団 青少年育成大館市民会議 大館市子ども会育成連合会 大館市連合婦人会 大館市小中学校PTA連合会 大館市郷土芸能保存会 大館市環境浄化推進会議 秋田犬保存会 秋田桂城短期大学支援協議会	比内町芸術文化協会 比内町体育協会 比内町体育指導委員会 比内町スポーツ少年団 青少年育成比内町民会議 比内町連合婦人会 比内町PTA連絡協議会 独鈷嚙子保存会 大葛金山民俗芸能保存会 中野七夕保存会 扇田民芸振興会	田代町芸術文化協会 田代町体育協会 田代町体育指導委員会 田代町スポーツ少年団 青少年育成田代町民会議 田代町子ども会 田代町連合婦人会 田代町連合PTA	

項目	各市町の現況（平成16年4月1日）			調整方針
	大館市	比内町	田代町	
（教育部会関連）	大館市私立学校協議会	地域教育力・体験活動推進協議会		
（選管事務局部会）	大館市明るい選挙推進協議会	比内町明るい選挙推進協議会	田代町明るい選挙推進協議会	

【協議案第31号 資料2】

公共的団体の取扱いに関する法令

市町村の合併の特例に関する法律（昭和40年法律第6号）

（国、都道府県等の協力等）

第16条（第1項～第7項 略）

- 8 合併関係市町村の区域内の公共的団体等は、市町村の合併に際しては、合併市町村の一体性の速やかな確立に資するため、その統合整備を図るように努めなければならない。

地方自治法（昭和22年法律第67号）

（公共的団体等の監督）

第157条 普通地方公共団体の長は、当該普通地方公共団体の区域内の公共的団体等の活動の総合調整を図るため、これを指揮監督することができる。

（第2項～第4項 略）

項目	各市町の現況（平成16年4月1日）			調整方針
	大館市	比内町	田代町	
1. 介護保険 認定審査会	<ul style="list-style-type: none"> ・大館周辺広域市町村圏組合に介護認定審査会において、被保険者が要介護者又は要支援者に該当するかを審査、判定。 ・1次判定については各構成市町が全国共通ソフトにより判定。 ・2次判定については本組合介護認定審査会で判定 ・50人の委員が8合議体に分かれて順番に審査している。 ・平成15年度の審査会開催回数は175回 	左に同じ	左に同じ	合併時に大館市に統合する。

項目	各市町の現況（平成16年4月1日）			調整方針
	大館市	比内町	田代町	
2. 第1号被保険者の保険料率	<ul style="list-style-type: none"> ・ 条例で3年に1回設定 平成15年度～平成17年度 基準額 月額 3,703円 ・ 所得段階は1段階～5段階 ・ 所得段階別保険料の算定 第1段階 基準額×0.4 （年額 17,774円） 第2段階 基準額×0.65 （年額 28,883円） 第3段階 基準額 （年額 44,436円） 第4段階 基準額×1.36 （年額 60,432円） 第5段階 基準額×1.66 （年額 73,763円） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 条例で3年に1回設定 平成15年度～平成17年度 基準額 月額 3,450円 ・ 所得段階は1段階～5段階 ・ 所得段階別保険料の算定 第1段階 基準額×0.5 （年額 20,700円） 第2段階 基準額×0.75 （年額 31,050円） 第3段階 基準額 （年額 41,400円） 第4段階 基準額×1.25 （年額 51,750円） 第5段階 基準額×1.5 （年額 62,100円） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 条例で3年に1回設定 平成15年度～平成17年度 基準額 月額 3,300円 ・ 所得段階は1段階～5段階 ・ 所得段階別保険料の算定 第1段階 基準額×0.5 （年額 19,800円） 第2段階 基準額×0.75 （年額 29,700円） 第3段階 基準額 （年額 39,600円） 第4段階 基準額×1.25 （年額 49,500円） 第5段階 基準額×1.5 （年額 59,400円） 	平成17年度まで 現行のとおりとし、 平成18年度から統一する。
3. 第1号被保険者の納期	【普通徴収】 第1期 7/ 1～ 7/31 第2期 8/ 1～ 8/31 第3期 9/ 1～ 9/30 第4期 10/ 1～ 10/31 第5期 11/ 1～ 11/30 第6期 12/ 1～ 12/25 第7期 1/ 1～ 1/31	【普通徴収】 第1期 7/ 1～ 7/31 第2期 8/ 1～ 8/31 第3期 9/ 1～ 9/30 第4期 10/ 1～ 10/31 第5期 11/ 1～ 11/30 第6期 12/ 1～ 12/31 第7期 1/ 4～ 1/31	【普通徴収】 第1期 7/ 1～ 7/末日 第2期 8/ 1～ 8/末日 第3期 9/ 1～ 9/末日 第4期 10/ 1～ 10/末日 第5期 11/ 1～ 11/末日 第6期 12/ 1～ 12/25 第7期 1/ 1～ 1/末日 第8期 2/ 1～ 2/末日	合併時に大館市の 納期に統一する。

項目	各市町の現況（平成16年4月1日）			調整方針
	大館市	比内町	田代町	
4. 介護保険事業計画運営委員会	<p>【名称】大館市介護保険事業計画運営委員会</p> <p>【任期】2年</p> <p>【委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療関係者 4名 ・保険福祉関係者 8名 ・学識関係者 3名 ・被保険者代表 4名 ・費用負担関係者代表 1名 ・市職員 4名 <p style="text-align: right;">計24名</p> <p>【報酬】</p> <p>日額 7,000円</p>	<p>【名称】比内町介護保険事業運営協議会</p> <p>【任期】3年</p> <p>【委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被保険者を代表する委員 5名 ・学識経験者 2名 ・介護サービスに関する事業に従事する者 2名 <p style="text-align: right;">計9名</p> <p>【報酬】</p> <p>年額 25,300円</p>	<p>【名称】田代町介護保険運営協議会</p> <p>【任期】2年</p> <p>【委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師及び介護に関し学識を有するもの 2名 ・介護サービス事業に従事するもの 2名 ・被保険者を代表するもの 2名 <p style="text-align: right;">計6名</p> <p>【報酬】</p> <p>日額 6,000円</p>	<p>合併時に大館市の制度に統合する。</p>
5. 介護保険事業計画	<p>【概要】</p> <p>介護保険サービスの現状と課題を分析し介護基盤の整備を図る。またH15年度～17年度の第1号被保険者の介護保険料基準額が定められる。</p> <p>【附属機関】</p> <p>大館市介護保険事業計画運営委員会（委員24名）</p>	<p>【概要】</p> <p>介護保険サービスの現状と課題を分析し介護基盤の整備を図る。またH15年度～17年度の第1号被保険者の介護保険料基準額が定められる。</p> <p>【附属機関】</p> <p>比内町介護保険事業計画策定推進委員会（委員19名）</p>	<p>【概要】</p> <p>介護保険サービスの現状と課題を分析し介護基盤の整備を図る。またH15年度～17年度の第1号被保険者の介護保険料基準額が定められる。</p> <p>【附属機関】</p> <p>田代町介護保険運営協議会（委員6名）</p>	<p>平成17年度まで現行のとおりとし、平成18年度から統一する。</p>

項目	各市町の現況（平成16年4月1日）			調整方針
	大館市	比内町	田代町	
6.介護保険料の減免	<p>【対象者】</p> <p>(1)災害により住宅、家財又はその他の財産について著しい損害を受けた場合、または死亡、失業、不作等により収入が著しく減少した場合。</p> <p>介護保険法第142条の規定による。</p>	<p>【対象者】</p> <p>(1)災害により住宅、家財又はその他の財産について著しい損害を受けた場合、または死亡、失業、不作等により収入が著しく減少した場合。</p> <p>介護保険法第142条の規定による。</p> <p>(2)次の全てに該当する者</p> <p>世帯全員が町民税非課税であること。</p> <p>世帯全員が所得（収入から必要経費の控除、給与所得控除・公的年金控除を行った後の額）がないこと。</p> <p>世帯の年間収入金額が84万円以下であること（世帯3人以上の場合は1人当たり42万円を加算）</p> <p>町民税課税者に扶養されていないこと。</p> <p>町民税課税者と生計を共にしていないこと。</p> <p>資産等を活用してもなお、生活が困窮している状態にあること。</p>	<p>【対象者】</p> <p>(1)災害により住宅、家財又はその他の財産について著しい損害を受けた場合、または死亡、失業、不作等により収入が著しく減少した場合。</p> <p>介護保険法第142条の規定による。</p>	<p>平成17年度まで現行のとおりとし、平成18年度から制度を再編する。</p>

項目	各市町の現況（平成16年4月1日）			調整方針
	大館市	比内町	田代町	
	<p>【実施時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別徴収の場合、対象年金給付の支払月の前々月15日迄。 ・普通徴収の場合、納期限前7日までに書類を添付して申請する。 <p>【実績】</p> <p>平成12～15年度 なし</p>	<p>【実施時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別徴収の場合、対象年金給付の支払月の前々月の7日迄。 ・普通徴収の場合、納期限前7日までに書類を添付して申請する。 <p>【実績】</p> <p>平成12～14年度 なし 平成15年度 15件 (2段階 1段階)</p>	<p>【実施時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別徴収の場合、対象年金給付の支払月の前々月15日迄。 ・普通徴収の場合、納期限前7日までに書類を添付して申請する。 <p>【実績】</p> <p>平成12～15年度 なし</p>	
7. 介護保険利用者負担金の減免	<p>【要件】</p> <p>災害により住宅、家財又はその他の財産について著しい損害を受けた場合、または死亡、失業、不作為等により収入が著しく減少した場合。</p> <p>【減免】</p> <p>減免の割合は、損害の程度や収入の減少程度によって決まり、減免は3ヶ月以内の期間に限る。</p> <p>介護保険法第50条・60条の規定による</p> <p>【実績】</p> <p>平成12～15年度 実績なし</p>	未実施	未実施	合併時に大館市の制度に統一する。

項目	各市町の現況（平成16年4月1日）			調整方針
	大館市	比内町	田代町	
8.介護保険 要介護認定 訪問調査	<p>要介護・要支援にかかる新規申請、更新申請、認定変更、区分変更申請を受理し要介護認定の一次判定資料を作成するための認定調査等を実施する。</p> <p>市で実施</p>	<p>要介護・要支援にかかる新規申請、更新申請、認定変更、区分変更申請を受理し要介護認定の一次判定資料を作成するための認定調査等を実施する。</p> <p>居宅介護支援事業者へ委託</p>	<p>要介護・要支援にかかる新規申請、更新申請、認定変更、区分変更申請を受理し要介護認定の一次判定資料を作成するための認定調査等を実施する。</p> <p>居宅介護支援事業者へ委託</p>	<p>合併時に大館市の制度に統一する。</p>

秋田県内の事例

合併に伴う介護保険料の設定状況

合併協議会名	合併形態	備 考
秋田市・河辺町・雄和町 合併協議会	編入	平成 17 年 1 月 11 日合併 H16 年度 不均一賦課 H17 年度から保険料を統一
横手平鹿合併協議会	新設	平成 17 年 3 月 19 日合併 H17 年度 不均一賦課 H18 年度 保険料、納期を統一
本荘由利1市7町合併協議 会	新設	平成 17 年 3 月 22 日合併 介護保険事業は広域組合で運営しており、 既に保険料・納期が統一されている。
大曲仙北合併協議会	新設	平成 17 年 3 月 22 日合併 介護保険事業は広域組合で運営しており、 既に保険料・納期が統一されている。
湯沢雄勝合併協議会	新設	H18 年度から保険料は統一 納期は H17 年度から湯沢市の例による。
男鹿市若美町合併協議会	新設	H18 年度から保険料は統一 納期は合併時より統一

項目	各市町の現況（平成16年4月1日現在）			調整方針
	大館市	比内町	田代町	
1 行政区の数	253地区	72地区	67地区	1. 行政区については、現行のとおりとする。 2. 行政協力員については、現行の行政町内会単位を基本とし、合併時に大館市の制度に統一する。
2 世帯数 (H16年3月末現在)	24,294世帯	3,711世帯	2,449世帯	
3 行政協力員の名称	大館市行政協力員	比内町行政協力員	田代町行政協力員	
4 行政協力員の人数	295名	72名	67名	
5 行政協力員の任期	2年（再任を妨げない） (H15.4.1～H17.3.31)	2年（後任者が選任されるまで在任） (H16.4.1～H18.3.31)	2年（再任を妨げない） (H15.4.1～H17.3.31)	
6 行政協力員の報酬	均等割 月額 3,000円 世帯割 1世帯当たり 月額 30円	均等割 年額 17,900円 世帯割 1世帯当たり 年額 600円	均等割 年額 22,500円 世帯割 1世帯当たり 年額 500円	
7 行政協力員の職務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 諸調査書、報告書及び通知書等の配布並びに取りまとめに関すること。 ・ 周知事項の伝達及び連絡に関すること。 ・ 担当区域内住民の市政に関する苦情の取次ぎに関すること。 ・ その他必要と認めること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 諸調査書、報告書及び通知書等の配布並びに取りまとめに関すること。 ・ 周知事項の伝達及び連絡に関すること。 ・ 担当区域内住民の町政に関する要望の取次ぎに関すること。 ・ その他必要と認めること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 諸調査書、報告書及び通知書等の配布並びに取りまとめに関すること。 ・ 周知事項の伝達及び連絡に関すること。 ・ 担当区域内住民の町行政に関する要望や意見等の収集、集約及びその取り次ぎに関すること。 ・ 担当区域内住民の自立的福祉や自治意識等の向上に関すること。 ・ その他必要と認めること。 	

項目	各市町の現況（平成16年4月1日現在）			調整方針
	大館市	比内町	田代町	
1 空店舗対策補助事業	<ul style="list-style-type: none"> 新規テナント開業者に家賃等の2/5～2/10を2ヵ年補助 H16年度予算額 1,100千円 	<ul style="list-style-type: none"> 新規テナント開業者に家賃等の2/5～2/10を2ヵ年補助 H16年度予算額 168千円 商店街等活性化事業(町単独、H16～H18の3ヵ年事業) H16年度予算額 500千円 		合併時に大館市の制度に統一する。ただし、合併前に比内町において実施済の商店街等活性化事業については、現行の取扱いを継続する。
2 中小企業事業資金融資あっせん制度	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業の振興を図るため中小企業者に対し事業資金の融資あっせんを行うもの マル大 預託額 400,000千円 融資限度額 10,000千円 大館機械(市単独) 預託額 30,000千円 融資限度額 5,000千円 (利子補給制度あり) 	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業の振興を図るため中小企業者に対し事業資金の融資あっせんを行うもの マル比 預託額 40,000千円 融資限度額 7,000千円 	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業の振興を図るため中小企業者に対し事業資金の融資あっせんを行うもの マルタ 預託額 30,000千円 融資限度額 5,000千円 	合併時に大館市の制度に統一する。
3 中小企業融資あっせん資金保証料補給制度	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業者の受けた融資資金を秋田県信用保証協会が保証するに当たり保証料を補給するもの 平成16年度予算額 マル大 15,000千円 大館機械 1,000千円 	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業者の受けた融資資金を秋田県信用保証協会が保証するに当たり保証料を補給するもの 平成16年度予算額 マル比 1,000千円 比内町円滑短期資金保証料補給制度(町単独) 平成16年度予算額 1,100千円 	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業者の受けた融資資金を秋田県信用保証協会が保証するに当たり保証料を補給するもの 平成16年度予算額 マルタ 496千円 	合併時に大館市の制度に統一する。

項目	各市町の現況（平成16年4月1日現在）			調整方針
	大館市	比内町	田代町	
4 工業団地	<p>(1)二井田工業団地 工場用地面積 15.2ha 分譲可能面積 0.8ha 販売単価 6,050円/m²</p> <p>(2)花岡工業団地 工場用地面積 6.9ha 分譲可能面積 0ha 完売</p> <p>(3)花岡第2工業団地 計画面積 11.2ha 分譲可能面積 8.7ha 販売単価 未定</p>	<p>(1)新館工業団地 工場用地面積 4.4ha 分譲可能面積 1.0ha 販売単価 5,800円/m²</p> <p>(2)小森山ミニ工業団地 工場用地面積 1.1ha 分譲可能面積 0.3ha 販売単価 5,500円/m²</p>	<p>(1)羽貫谷地工業団地 工場用地面積 10.6ha 分譲可能面積 0.7ha 販売単価 5,000円/m²</p> <p>(2)岩瀬工業団地 工場用地面積 4.3ha 分譲可能面積 1.4ha 販売単価 3,975円/m²</p>	<p>現行のとおり新市に引き継ぐ。</p>
5 工場等設置促進条例による奨励措置	<p>工業振興と雇用増大を目的に工場等の立地者に対し奨励措置を講ずるもの。</p> <p>【奨励措置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得助成金 1m²につき3,000円 上限2億5,000万円 ・操業開始時支援金 従業員1人につき10万円 上限500万円 ・固定資産税の課税免除 課税免除期間 3年 ・雇用奨励金 	<p>工業振興と雇用増大を目的に工場等の立地者に対し奨励措置を講ずるもの。</p> <p>【奨励措置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場設置奨励金 固定資産税相当額を交付 期間 課税年度から3年 ・雇用奨励金 1人につき6万円～10万円 上限500万円～2,000万円 ・環境整備助成金 事業費の4/10～1/2 上限600万円～1,000万円 	<p>工業振興と雇用増大を目的に工場等の立地者に対し奨励措置を講ずるもの。</p> <p>【奨励措置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・操業奨励金 500 を超える水道使用料の1/2の額 期間 操業開始から5年 ・雇用奨励金 1人につき10万円 上限2,000万円 ・環境整備助成金 事業費の4/10又は1/2 	<p>合併時に大館市の制度に統一する。ただし、合併前に指定した企業への優遇措置については、現行の取扱いを継続する。</p>

項目	各市町の現況（平成16年4月1日現在）			調整方針
	大館市	比内町	田代町	
	10人を超える1人につき10万円 ・障害者雇用奨励金 1人につき10万円 ・福利厚生施設・除雪設備等助成金 設置費用の1/3 上限1,000万円 ・緑地等環境保全施設助成金 設置費用の1/3 上限200万円		上限500万円又は1,000万円 期間 操業開始から5年 ・固定資産税の減免 課税免除期間 3年又は5年	
6 観光施設	【主な観光施設】 ・湯夢湯夢の里 （湯夢湯夢の湯、湯夢湯夢の里温水プール、温水プール休憩所） 管理運営 大滝温泉自治会 ・二井田市民集会所（ハチ公荘） （日帰り温泉施設） 管理運営 二井田地区町内会長連絡協議会 ・石田ローズガーデン （バラ園） 管理運営 大館市	【主な観光施設】 ・ベニヤマ自然パーク （比内ベニヤマ荘、大葛金山ふるさと館、コテージ、公園） 管理運営 比内ベニヤマ荘管理組合 ・とっと館 （農林水産物の直売、軽食提供施設） 管理運営 比内町軽食・直売コーナー利用組合 ・ブルミエ比内 （レストラン、観光情報発信、会議・研修施設） 管理運営 （財）比内町観光開発公社	【主な観光施設】 ・たしろ温泉コップラ （温泉保養・交流促進施設） 管理運営 （株）田代ふるさと振興公社 ・山瀬ダム周辺施設 （緑地公園、五色湖ロッジほか） 管理 田代町 ・平滝自然観察教育林 （森林浴、自然観察施設） 管理運営 田代町 ・早口公園 （自然観察、散策公園） 管理 田代町 ・十ノ瀬山ハンググライダー公園 （ハンググライダー基地ほか）	現行のとおり新市に引き継ぐ。

項目	各市町の現況（平成16年4月1日現在）			調整方針
	大館市	比内町	田代町	
7 観光イベント	<p>【主な観光イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大館桜まつり 開催日 4月下旬 主催者 大館桜まつり実行委員会（構成：大館市、大館商工会議所、大館市観光協会） ・大館バラまつり 開催日 6月上旬～下旬 主催者 大館市、大館バラ会の共催 ・大館大文字まつり 開催日 8月16日 主催者 大館大文字まつり実行委員会（構成：大館商工会議所、大館市観光協会） ・本場大館きりたんぼまつり 開催日 10月第2土曜日とその翌日 主催者 本場大館きりたんぼまつり実行委員会（構成：大館市、大館商工会議所、大館市観光協会） ・大館アメッコ市 開催日 2月第2土曜日とその翌日 主催者 大館アメッコ市実行委員会（構成：大館市、大館商工会議所、大館市観光協会） 	<p>【主な観光イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比内とりの市 開催日 1月第4土・日曜日 主催者 （財）比内町観光開発公社 	<p>【主な観光イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田代名産たけのこ祭り 開催日 6月第2日曜日 主催者 たけのこ祭り実行委員会（構成：田代町、田代町商工会、あきた北農協、田代森林組合、田代町連合婦人会、田代町普通共用林野運営協議会、ふるさと青年隊） ・ハングライダー大会 開催日 9月上旬 主催者 北秋スカイスポーツクラブ ・全国鮎釣り大会 開催日 8月中旬 主催者 田代町漁業協同組合 ・五色湖祭り 開催日 10月第2日曜日 主催者 五色湖祭り実行委員会（構成：田代町、田代町陸上競技協会、田代町普通共用林野運営協議会、越山十日会、越山有志会、蛭沢創年会） 	<p>現行のとおり新市に引き継ぐ。</p>

小、中学校の通学区一覧表

1 小学校

大館市

大館市																								
学校名	桂城小学校			学校名	城南小学校			学校名	城西小学校			学校名	有浦小学校			学校名	釈迦内小学校							
所在地	大館市水門町1番12号			所在地	大館市字桜町9			所在地	大館市城西町8番1号			所在地	大館市有浦四丁目6番55号			所在地	大館市釈迦内字相染台24							
学級数	普通	12学級		学級数	普通	14学級		学級数	普通	12学級		学級数	普通	21学級		学級数	普通	13学級						
	特殊	3学級			特殊	1学級			特殊	1学級			特殊	3学級			特殊	1学級						
児童(生徒)数		342人			児童(生徒)数		481人			児童(生徒)数		394人			児童(生徒)数		637人			児童(生徒)数		386人		
施設状況	校舎建設年度	S46年		施設状況	校舎建設年度	S43年		施設状況	校舎建設年度	H15年		施設状況	校舎建設年度	S52年		施設状況	校舎建設年度	S62年						
	敷地面積	36,472m ²			敷地面積	16,523m ²			敷地面積	21,113m ²			敷地面積	28,093m ²			敷地面積	37,033m ²						
	校舎等面積	6,589m ²			校舎等面積	6,772m ²			校舎等面積	5,989m ²			校舎等面積	6,620m ²			校舎等面積	6,933m ²						
	教室数(普通)	19教室			教室数(普通)	21教室			教室数(普通)	14教室			教室数(普通)	24教室			教室数(普通)	14教室						
通学区	桂城 長倉町 愛宕町 古川町 大下町 鉄砲場通町 独鈷町 川原町 栄町 田町 末広町 弁天町 大正町 新富町 大町1区 大町2区 寺町 豊町 水門町 清水町住宅 沼館1区 沼館2区			通学区	金坂 赤館 部垂町 桜町 相染町 向町 一心町 谷地町 南町 田代町1区 田代町2区 田代町3区 田代町4区 新町 中町 馬喰町 柄沢(東たつみ団地及び山王台団地を除く) 東台1区 東台2区 東台3区 東台4区 アパート1号 アパート2号 アパート3号 旭ヶ丘 長根山 仲見世 曙町			通学区	御坂 常盤木町 昭和町 神明町 南神明町 東新地 中神明町 城西町 東町 北神明町 住吉町 小館町 泉町 小館花根下戸 舟場 片山1区 片山2区 片山3区 片山4区 片山5区 片山アパート 片山町三丁目 天神緑町 美園町 天神町 根下戸新町			通学区	御成町一丁目1区 御成町一丁目2区 御成町一丁目3区 御成町一丁目4区 御成町二丁目 御成町三丁目 御成町四丁目 御成町五丁目 東成町 中道 清水町 有浦一丁目 有浦二丁目 有浦三丁目 有浦四丁目 有浦五丁目 有浦六丁目 御成町市営住宅 東有浦町 清水南町 中道1区 上袋町 卸町			通学区	小釈迦内 板子石 日景町1区 日景町2区 向羽立 獅子ヶ森1区 獅子ヶ森2区 獅子ヶ森3区 大通 中道 上通山 神台 長面 長面袋 商人留 松峰 松木1区 松木2区 日鉦日向台 日鉦獅子ヶ森 二ツ森 高館下 釈迦内中台 県市公営住宅 釈・雇用促進住宅							
その他	空き教室はT.Tや教科教室として利用			その他	空き教室はT.Tや教科教室として利用			その他	空き教室はT.Tや教科教室として利用			その他	特殊学級3の内1学級は市立病院内			その他								

T.T(チーム・ティーチング)とは、学級の指導に一人の教員が当たるのではなく、複数の教員がチームをつくり、児童生徒の指導に当たる授業形態。

小、中学校の通学区一覧表

1 小学校

大館市																			
学校名	長木小学校			学校名	雪沢小学校			学校名	川口小学校			学校名	上川沿小学校			学校名	南小学校		
所在地	大館市上代野字八幡 岱24			所在地	大館市雪沢字積ヶ岱 256番地1			所在地	大館市川口隼人岱 108番地68			所在地	大館市餌釣字前田 75番地			所在地	大館市下川原字向野 6番ほか		
学級数	普通	6学級		学級数	普通	4学級		学級数	普通	6学級		学級数	普通	7学級		学級数	普通	7学級	
	特殊	1学級			特殊	無			特殊	1学級			特殊	1学級			特殊	無	
児童(生徒)数		199人		児童(生徒)数		31人		児童(生徒)数		178人		児童(生徒)数		203人		児童(生徒)数		216人	
施設 状況	校舎建設年度	S55年		施設 状況	校舎建設年度	H7年		施設 状況	校舎建設年度	S60年		施設 状況	校舎建設年度	H10年		施設 状況	校舎建設年度	S50年	
	敷地面積	25,338㎡			敷地面積	18,712㎡			敷地面積	19,504㎡			敷地面積	27,815㎡			敷地面積	32,248㎡	
	校舎等面積	4,050㎡			校舎等面積	2,636㎡			校舎等面積	4,529㎡			校舎等面積	4,186㎡			校舎等面積	4,864㎡	
	教室数(普通)	10教室			教室数(普通)	4教室			教室数(普通)	9教室			教室数(普通)	9教室			教室数(普通)	10教室	
通学区	上代野 下代野1区 下代野2区 下代野3区 下代野4区 東二ツ屋 宮袋 大茂内 小茂内 芦田子 塞の神 小雪沢 天下町1区 天下町2区 天下町3区 天下町4区 鳳町			通学区	大明神 新沢 赤沢 黒沢 茂内屋敷 水沢 笹谷 石淵 二ツ屋 芋ヶ岱 大館市立小・中学校通学区に関する規則第4条第2号により、教育委員会が少人数学校に指定。 保護者の申出により、現行の通学区の規定にかかわらず入学を認めるとしている。			通学区	餅田1区 餅田2区 山田渡 赤石沢 立花1区 立花2区 川口1区 川口2区 川口3区 川口4区 川口5区 川口6区 鳴滝 大道下 横岩 餅田団地 西大館町 隼人町			通学区	中山 沢山 羽立 金谷 餌釣 柄沢(東たつみ団地及び山王台団地に限る) 南ヶ丘 雇用促進住宅 たつみ町 南たつみ町 緑ヶ丘 池内 萩野台1区 萩野台2区			通学区	檀崎 高戸谷 赤石 板沢 小袴 大披 出川 下川原(真中) 下村町 館 小坪川原 高村 四羽出 下川原 本宮 比内前田 杉沢 大子内 中台		
	その他	空き教室はT.Tや教科教室として利用			その他	空き教室はT.Tや教科教室として利用			その他	空き教室はT.Tや教科教室として利用			その他	空き教室はT.Tや教科教室として利用					

小、中学校の通学区一覧表

1 小学校

大館市						比内町								
学校名	成章小学校		学校名	花岡小学校		学校名	矢立小学校		学校名	扇田小学校		学校名	東館小学校	
所在地	大館市十二所字大平 190番地		所在地	大館市花岡町字根井 下22		所在地	大館市白沢字白沢 1,149		所在地	比内町扇田字白砂 131		所在地	比内町独鈷字独鈷 90	
学級数	普通	6学級	学級数	普通	6学級	学級数	普通	6学級	学級数	普通	9学級	学級数	普通	6学級
	特殊	無		特殊	1学級		特殊	2学級		特殊	1学級		特殊	無
児童(生徒)数		184人	児童(生徒)数		173人	児童(生徒)数		120人	児童(生徒)数		263人	児童(生徒)数		99人
施設状況	校舎建設年度	H4年	施設状況	校舎建設年度	S36年	施設状況	校舎建設年度	H元年	施設状況	校舎建設年度	H12年	施設状況	校舎建設年度	S54年
	敷地面積	30,199m ²		敷地面積	14,169m ²		敷地面積	14,028m ²		敷地面積	14,045m ²		敷地面積	23,026m ²
	校舎等面積	5,269m ²		校舎等面積	5,348m ²		校舎等面積	3,295m ²		校舎等面積	5,781m ²		校舎等面積	3,385m ²
	教室数(普通)	10教室		教室数(普通)	11教室		教室数(普通)	8教室		教室数(普通)	12教室		教室数(普通)	7教室
通学区	大滝1区 大滝2区 平内 下町 中町 上町 上新町 別所 沢尻 葛原 猿間 浦山 軽井沢1区 軽井沢2区 曲田 道目木		通学区	本郷上 本郷下 繫沢 土目内 二井山 観音堂 烏内 十三森 大森 神山 姥沢 桜町1区 桜町2区 桜町3区 桜町4区 泉田 猫鼻 大森 団地 花岡団地 神山社宅 西前田 北前田 長森団地 白根山団地		通学区	粕田1区 粕田2区 中羽立 清水川 岩本 橋桁 白沢1区 白沢2区 白沢3区 寺ノ沢 松原 長走 陣場1区 陣場2区 日景温泉		通学区	101比内丁 102馬喰町 103大町 104中町 105新町 106市川 107東雲町 108伊勢町 109曙町 110南町 111八幡町 112笹淵 113横町 114新町 115裏通町 116扇ノ町 117下川端 118上川端 119朝日町		通学区	211独鈷 212向田 213沢 214日詰 215炭谷 231二又・間戸石 232竹原 233中味噌内 234下味噌内 235宿内 241新館 242駒橋 243野開	
その他	余裕教室有り		その他	空き教室はT.Tや教科教室として利用		その他			その他			その他		

小、中学校の通学区一覧表

1 小学校

比内町						田代町								
学校名	三岳小学校		学校名	西館小学校		学校名	大葛小学校		学校名	早口小学校		学校名	岩野目小学校	
所在地	比内町中野字上客路橋17		所在地	比内町笹館字前田野77		所在地	比内町大葛字休間内沢口22		所在地	田代町長坂字坂地岱12		所在地	田代町早口字前田73の1	
学級数	普通	4学級	学級数	普通	6学級	学級数	普通	4学級	学級数	普通	6学級	学級数	普通	4学級
	特殊	無		特殊	1学級		特殊	1学級		特殊	2学級		特殊	無
児童(生徒)数		35人	児童(生徒)数		144人	児童(生徒)数		31人	児童(生徒)数		134人	児童(生徒)数		22人
施設状況	校舎建設年度	S29年～S44年	施設状況	校舎建設年度	S61年	施設状況	校舎建設年度	H3年	施設状況	校舎建設年度	S53.54年	施設状況	校舎建設年度	H3年
	敷地面積	8,394m ²		敷地面積	23,205m ²		敷地面積	25,178m ²		敷地面積	22,137m ²		敷地面積	17,958m ²
	校舎等面積	1,635m ²		校舎等面積	5,573m ²		校舎等面積	3,660m ²		校舎等面積	4,046m ²		校舎等面積	2,531m ²
	教室数(普通)	5教室		教室数(普通)	12教室		教室数(普通)	6教室		教室数(普通)	8教室		教室数(普通)	4教室
通学区	222中野 223長内沢 224五日市 225田尻		通学区	311釣田 312達子 321水曲 322笹館 323小新田 324羽立 325大原木 326沼田 331谷地中 332大巻 333弥助 341片貝 342二ツ森 343前田野 351寺崎 352八木橋 353一通 354畑沢 355板戸 361水沢 362白沢 371小坪沢		通学区	411二夕又・金山 413大谷 414大葛 415森越 416長部 417大夏 418森合		通学区	出口1 出口2 出口3 出口4 出口5 出口6 桜花 赤坂下 比立内 外川原 大巻 長坂 みのり台 長坂坂地 坂地 本郷1 本郷2 本郷3		通学区	中仕田 岩野目 大岱 李岱 深沢 深岱 大淵 大野 高岨 中谷地 大野岱	
その他			その他			その他			その他			その他		

小、中学校の通学区一覧表

1 小学校

田代町									
学校名	山瀬小学校		学校名	越山小学校		学校名	山田小学校		
所在地	田代町岩瀬字上軽石野39の18		所在地	田代町岩瀬字越山向岱77の5		所在地	田代町山田字寺下24		
学級数	普通	6学級	学級数	普通	4学級	学級数	普通	4学級	
	特殊	無		特殊	無		特殊	1学級	
児童(生徒)数		193人	児童(生徒)数		30人	児童(生徒)数		28人	
施設状況	校舎建設年度	S37.38 H4年	施設状況	校舎建設年度	S51年	施設状況	校舎建設年度	S47年	
	敷地面積	19,750m ²		敷地面積	25,318m ²		敷地面積	9,534m ²	
	校舎等面積	3,968m ²		校舎等面積	1,380m ²		校舎等面積	1,625m ²	
	教室数(普通)	6教室		教室数(普通)	4教室		教室数(普通)	5教室	
通学区	大柳 街道脇 玉石 伊勢堂下 下岩瀬 桜岱 上軽石野岱 杉子沢 赤沼 羽貫谷地 上岩瀬 代野 赤川 茂屋 田の沢 谷地の平 羽貫谷地 中島		通学区	蛭沢 田茂の木 越山 羽立 長谷地 大石渡 平滝		通学区	新明岱 前田 川反 館町 上名 向館 向家下 赤坂 柏木 美杉 保滝 沢		
その他			その他			その他			

小、中学校の通学区一覧表

2 中学校

大 館 市														
学校名	第一中学校		学校名	第二中学校		学校名	東中学校		学校名	下川沿中学校		学校名	南中学校	
所在地	大館市北神明町 10番1号		所在地	大館市釈迦内字長者 森1番地ほか		所在地	大館市有浦五丁目 2番8号		所在地	大館市川口字隼人岱 108番地69		所在地	大館市二井田字小石 台20	
学級数	普通	17学級	学級数	普通	6学級	学級数	普通	16学級	学級数	普通	3学級	学級数	普通	5学級
	特殊	1学級		特殊	無		特殊	1学級		特殊	無		特殊	無
児童(生徒)数		594人	児童(生徒)数		185人	児童(生徒)数		528人	児童(生徒)数		101人	児童(生徒)数		131人
施設 状況	校舎建設年度	S53年	施設 状況	校舎建設年度	S58年	施設 状況	校舎建設年度	S46年	施設 状況	校舎建設年度	S59年	施設 状況	校舎建設年度	S40年
	敷地面積	40,810m ²		敷地面積	42,049m ²		敷地面積	38,203m ²		敷地面積	23,683m ²		敷地面積	50,586m ²
	校舎等面積	11,360m ²		校舎等面積	5,304m ²		校舎等面積	7,211m ²		校舎等面積	3,917m ²		校舎等面積	3,938m ²
	教室数(普通)	20教室		教室数(普通)	7教室		教室数(普通)	20教室		教室数(普通)	6教室		教室数(普通)	6教室
通学区	桂城 長倉町 末広町 弁天町 大正町 新富町 大町1区 大町2区 寺 町 豊町 水門町 城南 小学校の通学区 城西 小学校の通学区 上川 沿小学校の通学区		通学区	釈迦内小学校の通学区		通学区	愛宕町 古川町 大下町 鉄砲場 通町 独鈷町 川原町 栄町 田町 清 水町住宅 沼館1区 沼 館2区 有浦小学校の通 学区 長木小学校の通 学区 雪沢小学校の通 学区		通学区	川口小学校の通学区		通学区	南小学校の通学区	
その他	空き教室はT.Tや教科教室 として利用		その他	空き教室はT.Tや教科教室 として利用		その他	空き教室はT.Tや教科教室 として利用		その他	空き教室はT.Tや教科教室 として利用		その他	空き教室はT.Tや教科教室 として利用	

小、中学校の通学区一覧表

2 中学校

大館市						比内町				田代町				
学校名	成章中学校		学校名	花岡中学校		学校名	矢立中学校		学校名	比内中学校		学校名	田代中学校	
所在地	大館市猿間字中谷地 10		所在地	大館市花岡町前田 202の1		所在地	大館市白沢字白沢 1,149		所在地	比内町扇田字新館野 中岱12		所在地	田代町岩瀬字下軽石 野2の2	
学級数	普通	4学級	学級数	普通	3学級	学級数	普通	3学級	学級数	普通	10学級	学級数	普通	7学級
	特殊	1学級		特殊	無		特殊	1学級		特殊	1学級		特殊	1学級
児童(生徒)数		110人	児童(生徒)数		80人	児童(生徒)数		52人	児童(生徒)数		342人	児童(生徒)数		222人
施設状況	校舎建設年度	S53年	施設状況	校舎建設年度	S36年	施設状況	校舎建設年度	S63年	施設状況	校舎建設年度	S46年～S48年	施設状況	校舎建設年度	S44.45年
	敷地面積	24,394㎡		敷地面積	30,930㎡		敷地面積	16,378㎡		敷地面積	58,694㎡		敷地面積	71,081㎡
	校舎等面積	3,750㎡		校舎等面積	4,396㎡		校舎等面積	3,073㎡		校舎等面積	8,013㎡		校舎等面積	7,030㎡
	教室数(普通)	7教室		教室数(普通)	5教室		教室数(普通)	5教室		教室数(普通)	16教室		教室数(普通)	9教室
通学区	成章小学校の通学区		通学区	花岡小学校の通学区		通学区	矢立小学校の通学区		通学区	比内町全地域		通学区	田代町全地域	
その他	空き教室はT.Tや教科教室として利用		その他	空き教室はT.Tや教科教室として利用		その他	空き教室はT.Tや教科教室として利用		その他			その他	空き教室は学習室として利用	

【協議案第35号 資料2】

通学区域制度の弾力的運用1(抜粋)

(平成9年1月27日付け、文部省初等中等教育局長通知)

市町村教育委員会は、通常あらかじめ各学校ごとに通学区域を設定し、これに基づいて就学すべき学校を指定していますが、今後、特に下記事項について、教育上の影響等に留意しつつ、通学区域制度の弾力的運用に努めるよう、貴管下の市町村教育委員会に対し周知徹底をお願いします。

記

- 1 通学区域制度の運用に当たっては、行政改革委員会の「規制緩和の推進に関する意見(第2次)」の趣旨を踏まえ、各市町村教育委員会において、地域の実情に即し、保護者の意向に十分配慮した多様な工夫を行うこと。
- 2 就学すべき学校の指定の変更や区域外就学については、市町村教育委員会において、地理的な理由や身体的な理由、いじめの対応を理由とする場合の外、児童生徒等の具体的な事情に即して相当と認めるときは、保護者の申立により、これを認めることができること。
- 3 通学区域制度や就学すべき学校の指定の変更、区域外就学の仕組みについては、入学期日等の通知など様々な機会を通じて、広く保護者に対して周知すること。
また、保護者が就学について相談できるよう、各学校に対してもその趣旨の徹底を図るとともに、市町村教育委員会における就学に関する相談体制の充実を図ること。

通学区域制度の弾力的運用2(平成15年3月)

市町村教育委員会の判断により、いわゆる学校選択制を導入する場合には、あらかじめ保護者の意見を聴取できることを明確にし、その手続き等を定め公表すること。

就学校の変更の際の要件及び手続きを明確化し公表すること。
について関係法令を改正。